

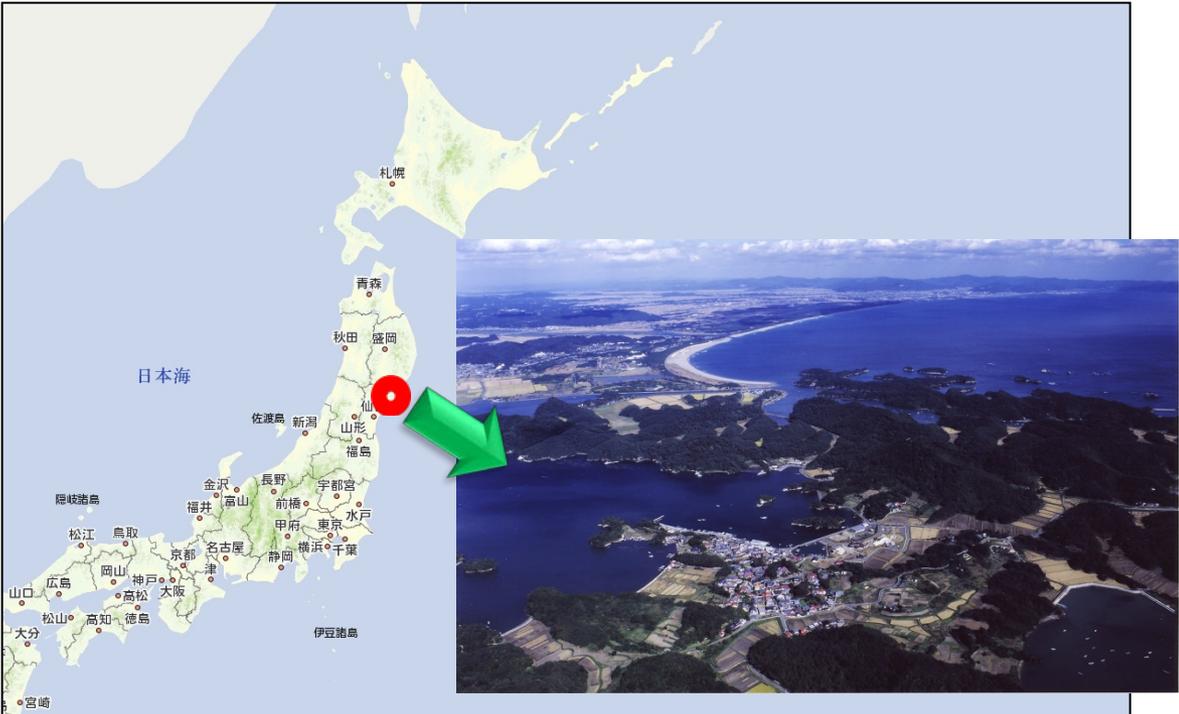
あの日を忘れず ともに未来へ 東松島一心



東松島市 ～東日本大震災からの復興のまちづくり～



東松島の概要



【位置】

東松島市は日本の東北地方、太平洋に面し、日本三景松島を有する風光明媚なまちです。JR仙石線、三陸自動車道が市内中央部に走り、仙台市から約30分程度と公共交通が地方都市としては至便です。

【市花：桜】



【市木：松】



【体験と交流】

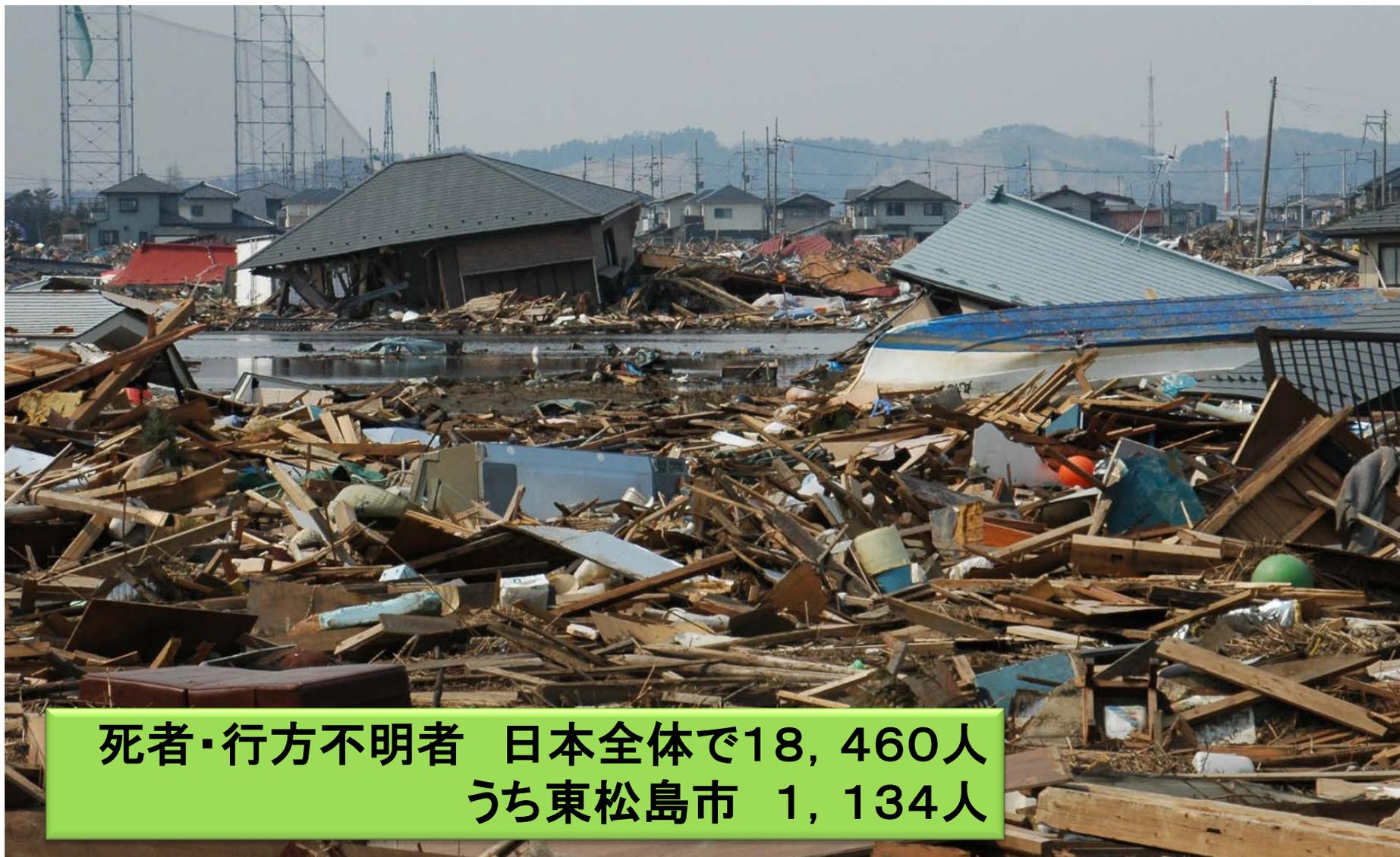
東松島市は、海、山、川の自然がそろう、それぞれがすばらしい景観を形成しています。特に、海水浴や潮干狩り、遊覧船、釣りなどのマリレジャーが楽しめる場が豊富で、震災前は年間約110万人の観光客が訪れていました。

また、航空自衛隊松島基地では、毎年夏に航空祭が開催され、ブルーインパルスの展示飛行などを目当てに、全国から航空ファンが訪れていました。

■人口:40,183人(H27.12.1現在)
(震災前の人口:43,142人)



2011.3.11 東日本大震災による10m50cmの大津波



死者・行方不明者 日本全体で18,460人
うち東松島市 1,134人

**浸水地域は市街地の65%
(全国の被災市町村中最大)**

東松島市の被害状況

(平成27年8月末現在)

■人的被害(市民)

死者 1,110人
行方不明者 24人
計 1,134人(全住民の約3%)

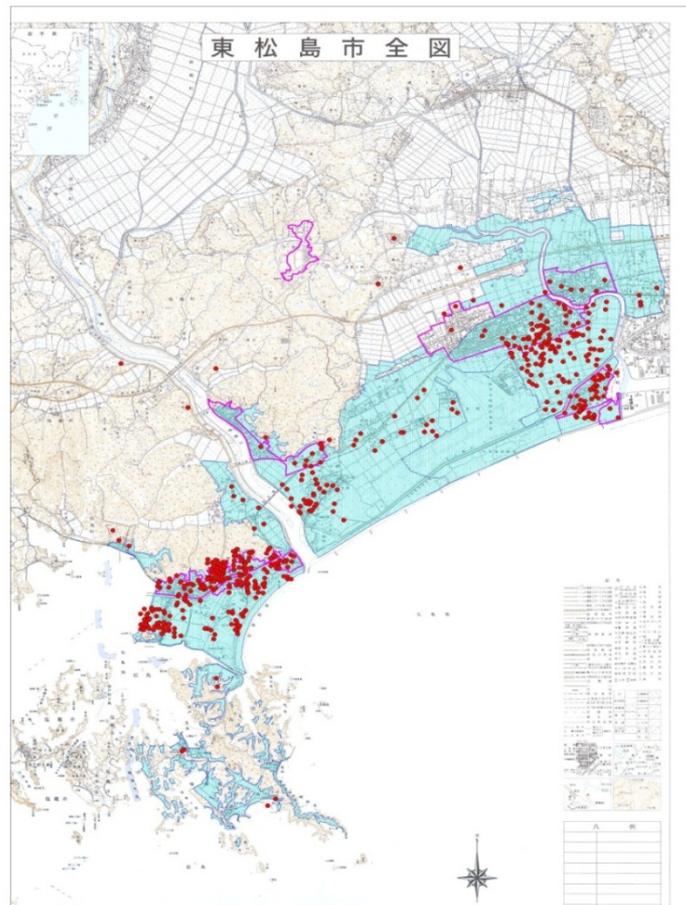
■家屋被害

全壊世帯 5,513棟
大規模半壊 3,060棟
半壊世帯 2,500棟
計 11,073棟
(全世帯の約73%)

■避難者(最大) 1万5,185人

■避難所(最大) 106箇所

■浸水農地面積1,465ha/全体農地面積3,349ha



地域の共助を推進

東松島独自の地域自治の仕組み 自治基本条例に基づき「8つの自治組織」

自治組織が避難所を運営



自治組織が沿岸部を支援



東松島の自治の市民力が大災害時にも機能

自助→共助→公助

壊滅的な被害を受けた東松島市において 大きな役割を果たしたのは地域の「絆」

東松島の自治
の市民力が
災害時に機能

自助



共助



公助



炊き出し



行方不明者の確認調査



復興計画の話し合い



避難所での話し合い

震災前から築き上げてきた地域分権型の自治協働のまちづくり

「東松島方式」災害廃棄物のリサイクル

■ 震災がれき発生量109万8000 t
 全体の99%をリサイクル
 (東松島市で発生する一般廃棄物110年分)



①被災した家屋等は、
現場分別により14
品目に分別

②可搬型の建設機械
等を活用した一次処
理作業

③徹底した手作業に
より19品目に分別
による最終処理

「混ぜれば“ごみ”、分ければ“資源”」

産官民（地元建設業協会+東松島市+市民）連携によるこの
取組みは、事前の準備により、どの地域でも、十分に実現で
きる取組みです。

■ 全量リサイクルした津波堆積物216万0800tを
 加た、**災害廃棄物全体リサイクル率99.22%**

震災がれき発生量

木材・木くず	37万1,000t
混合ごみ	7万9,000t
コンクリート殻	40万4,000t
アスファルト殻	3万4,000t
金属類	2万5,000t
不燃物混合類	18万5,000t
合計	109万8,000t
(リサイクル量)	(107万3,000t)
(焼却量(漁網・廃プラ))	(2万8,000t)
(処理困難物(石綿・PCB等))	(3,155t)

宮城県が受託した震災廃棄物の処理単価

	事業費 (百万円)	処理量(千トン)			処理単価 (1トンあたり万円)
		がれき	土砂	計	
気仙沼市	113,893	1,138	839	1,977	5.8
南三陸町	32,982	556	167	723	4.6
石巻市	194,230	3,589	736	4,326	4.5
女川町	17,297	577	0	577	3.0
東松島市	58,067	1,098	2,161	3,259	1.8
塩釜市	15,863	239	10	249	6.4
七ヶ浜町	16,688	228	304	532	3.1
多賀城市	15,222	242	108	350	4.3
名取市	31,799	741	222	963	3.3
岩沼市	25,860	473	154	627	4.1
亘理町	47,876	495	361	856	5.6
山元町	43,888	784	856	1,641	2.7
計	613,665	10,160	5,919	16,079	3.8

[注] 処理量は小数点第1位を四捨五入しているため、
合計が合わないことがある

出展：河北新報（2014.7.6）より

「復興」を目指す新たな計画

復興計画と環境未来都市構想の2本の計画を同時に進行



東日本大震災

① 「復興計画」
Built Back Better Plan

② 「環境未来都市構想」
Future City Initiative

持続的に発展する
「東松島市」
の実現



少子高齢化



環境

単なる「復旧」

エネルギー、少子高齢化、
防災対策などの諸課題が残ったまち

一般社団法人「東松島みらいとし機構(愛称HOPE)」

Higashimatsushima Organization for Progress and Economy, Education, Energy



「産・学・官・民」が連携した
復興に関する中間支援組織



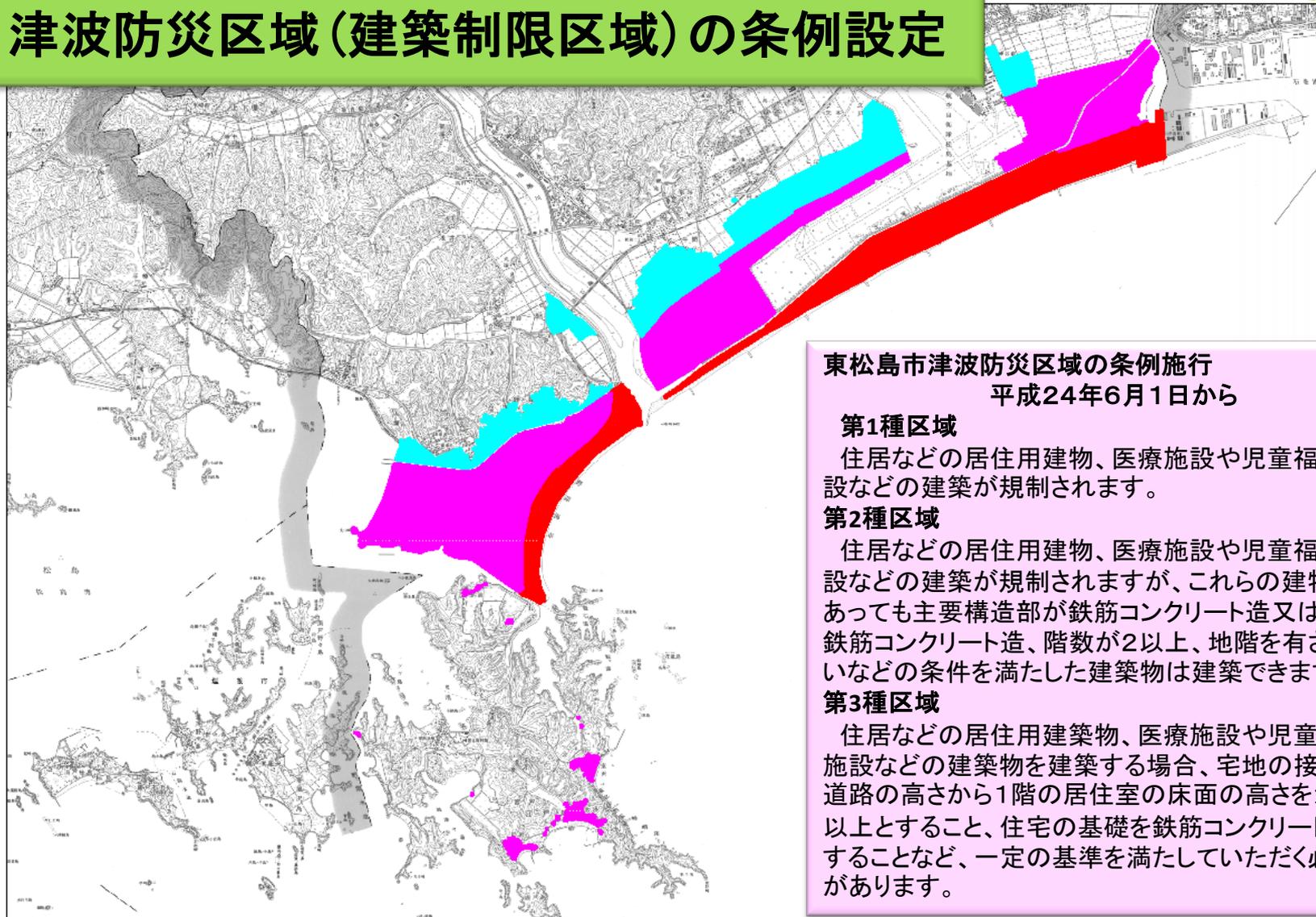
設立の目的

持続可能な「環境未来都市」構想の推進

東松島市復興まちづくり計画に基づく
リーディングプロジェクトの事業化促進

市外を含む企業、研究機関、
NPO法人等50社が加入

津波防災区域(建築制限区域)の条例設定



東松島市津波防災区域の条例施行 平成24年6月1日から

第1種区域

住居などの居住用建物、医療施設や児童福祉施設などの建築が規制されます。

第2種区域

住居などの居住用建物、医療施設や児童福祉施設などの建築が規制されますが、これらの建物であっても主要構造部が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造、階数が2以上、地階を有さないなどの条件を満たした建築物は建築できます。

第3種区域

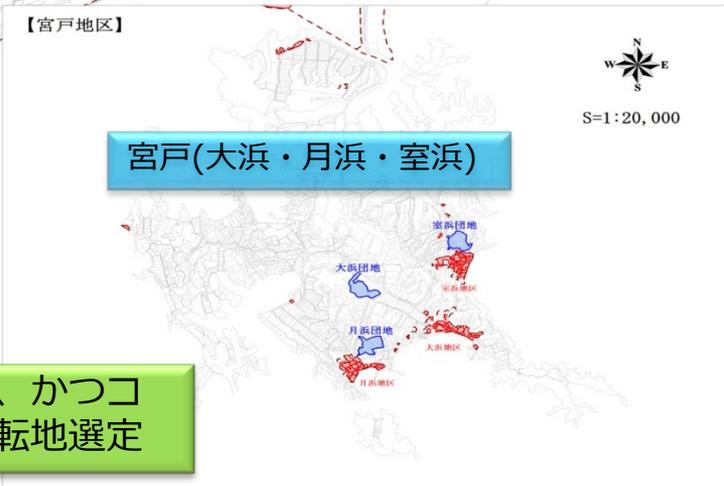
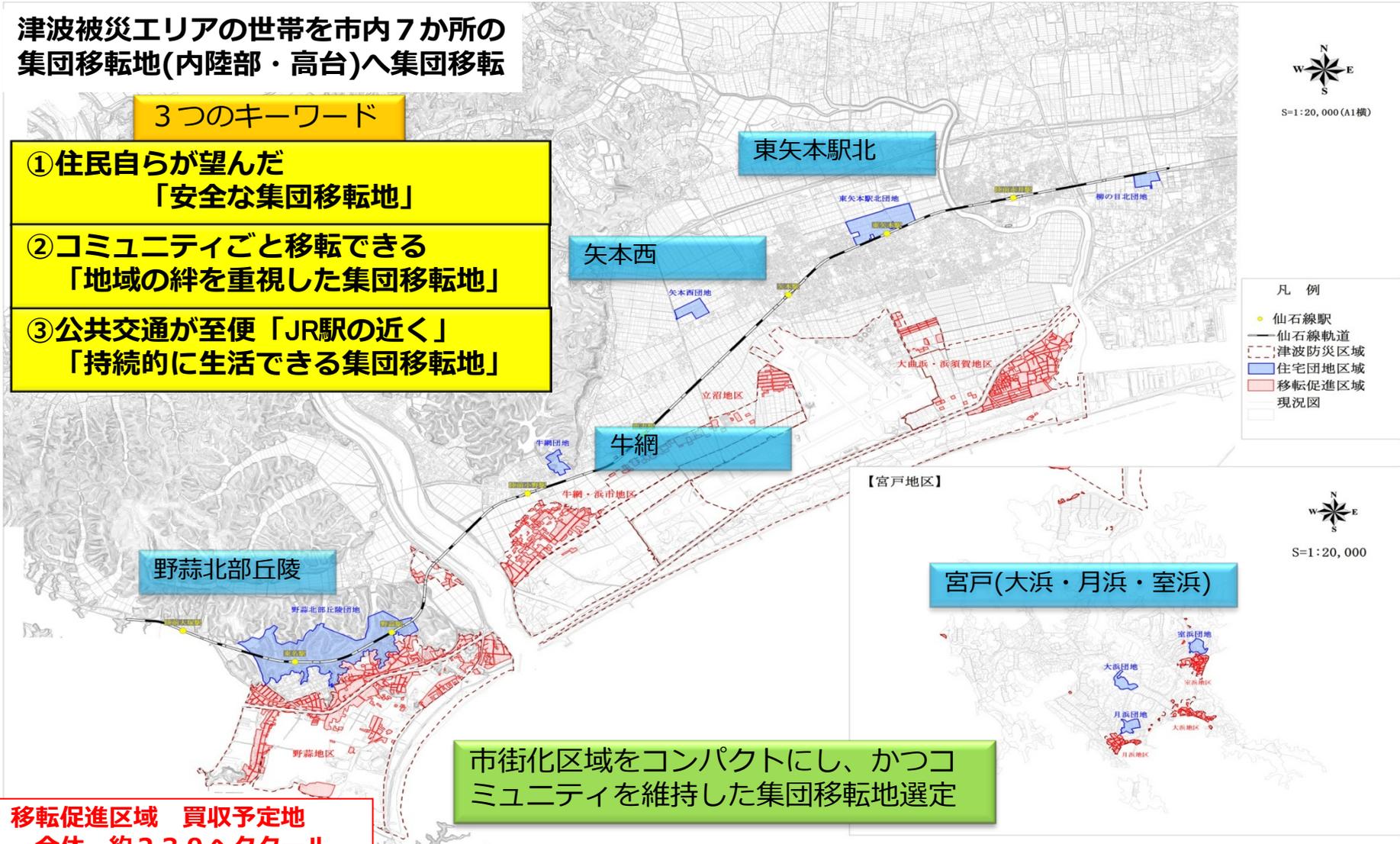
住居などの居住用建築物、医療施設や児童福祉施設などの建築物を建築する場合、宅地の接する道路の高さから1階の居住室の床面の高さを1.5m以上とすること、住宅の基礎を鉄筋コンクリート造とすることなど、一定の基準を満たしていただく必要があります。

将来にわたって安全な都市 (防災集団移転位置図)

津波被災エリアの世帯を市内7か所の
 集団移転地(内陸部・高台)へ集団移転

3つのキーワード

- ①住民自らが望んだ
「安全な集団移転地」
- ②コミュニティごと移転できる
「地域の絆を重視した集団移転地」
- ③公共交通が至便「JR駅の近く」
「持続的に生活できる集団移転地」



市街化区域をコンパクトにし、かつコミュニティを維持した集団移転地選定

移転促進区域 買収予定地
 全体 約230ヘクタール

市民とともに進める住宅再建

1. 防災集団移転地(戸建画地)の整備

集団移転7団地 戸数計1285戸(うち戸建画地717戸) の防災集団移転事業中、戸建画地の完成528区画完成、完成率 73.6%。 昨年完成した、5団地の建築完了率約82%。

完成団地



矢本西 127区画
(うち戸建87区画)



牛網 74区画
(うち戸建45区画)



室浜 22区画
(うち戸建9区画)



月浜 22区画
(うち戸建18区画)



大浜 15区画
(うち戸建10区画)



東矢本(戸建) 273区画

2. 災害公営住宅の整備

- ① 全体で1,010戸 の災害公営住宅を整備中。
- ② うち604戸が完成し、引き渡し済み。 完成率 59.8%
- ③ 移転協議会等の住民組織との綿密な意向調整により、入居率98%。



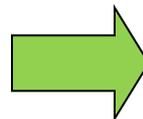
集合住宅



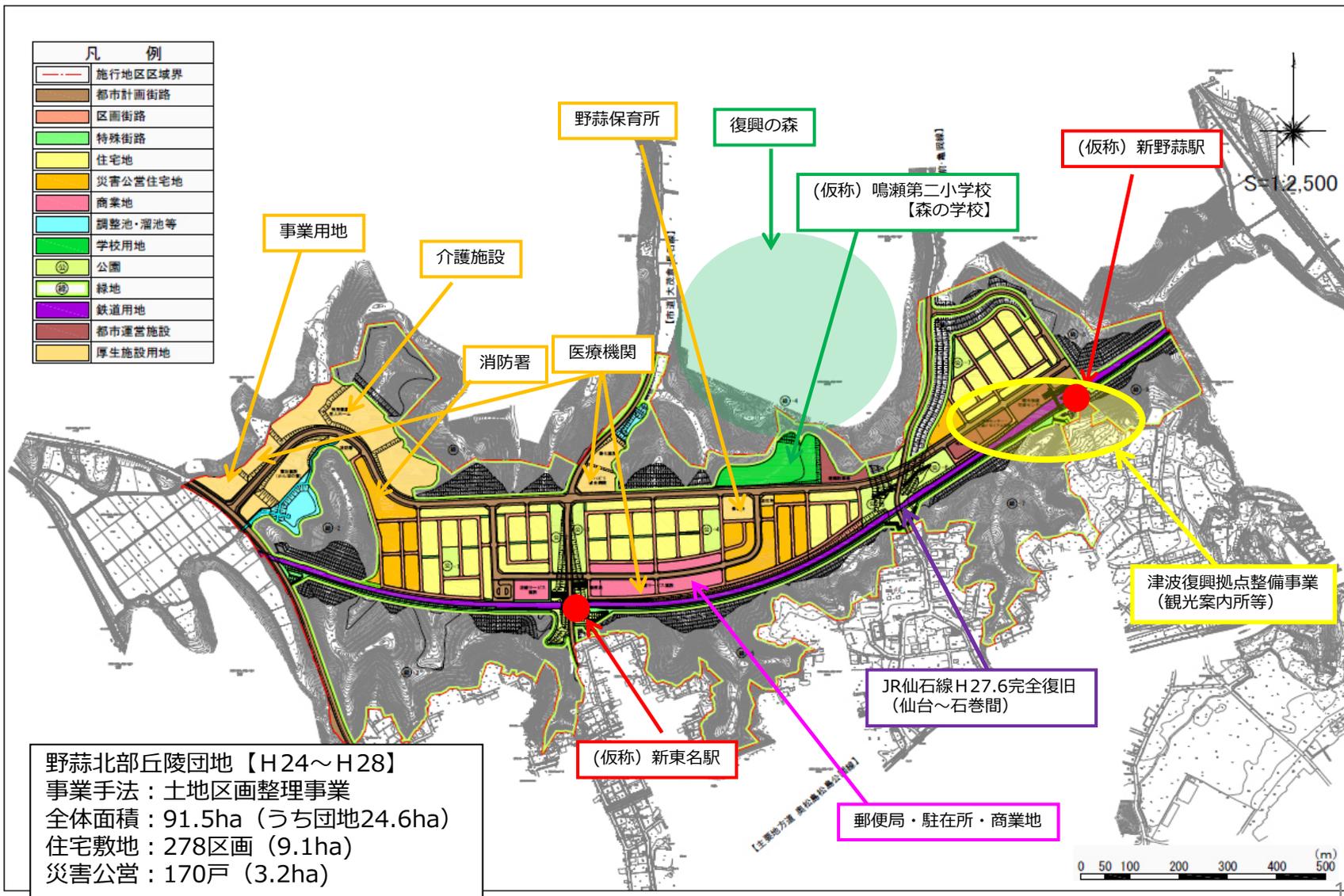
戸建住宅



被災した宅地の活用「農地への転換」

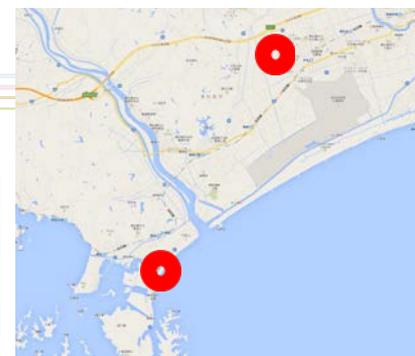


野蒜北部丘陵地区(まちぐるみ移転するモデル地区)



【環境未来都市構想の先導事業】

「奥松島“絆”ソーラーパーク」津波浸水エリア初 「東松島“絆”カーポートソーラ」公共施設屋根貸し



『奥松島「絆」ソーラーパーク』

- ①事業者 市民ファンド
- ②計画地 東松島市奥松島公園跡地の一部 (約47,000㎡)
- ③連携容量 **1,990Kw (約2メガワット)**
- ④発電量 年間 約210万Kwh
(一般家庭約600世帯分の年間使用電力量に相当)



この発電所は
“電気だけでなく、希望も生み出す”
フィナンシャルタイムズ誌に掲載され、
世界中に配信されました。

『東松島「絆」カーポートソーラ』

- ①事業者 市民ファンド
- ②計画地等
 - ・コミュニティセンター前駐車場 約180Kw
 - ・鷹来の森運動公園駐車場 約63Kw
 - ・大塩市民センター駐車場 約26Kw**合計 約269Kwh**



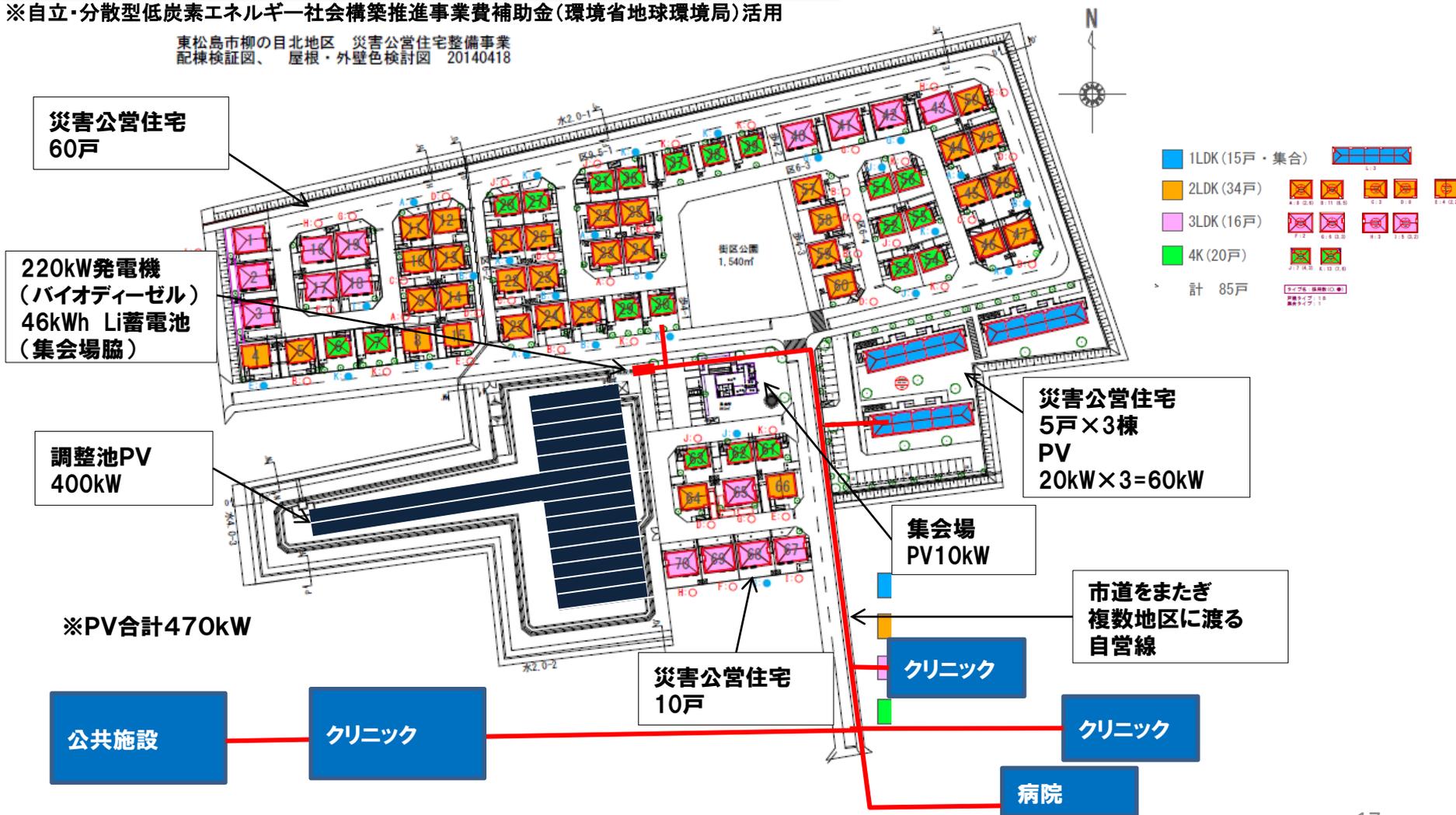
カーポートソーラーは、発電事業に加え、非常時災害時に分散型発電所として市民に電力の供給が可能になり、かつ、カーポート施設が合わせて提供されるため、2重の効果を生み出す取り組みです。

【環境未来都市構想の先導事業】

「東松島スマート防災エコタウン」

※自立・分散型低炭素エネルギー社会構築推進事業費補助金(環境省地球環境局)活用

東松島市柳の目北地区 災害公営住宅整備事業
配棟検証図、屋根・外壁色検討図 20140418



環境未来都市「東松島市」に向けて



新野蒜駅

「絆」メガソーラー

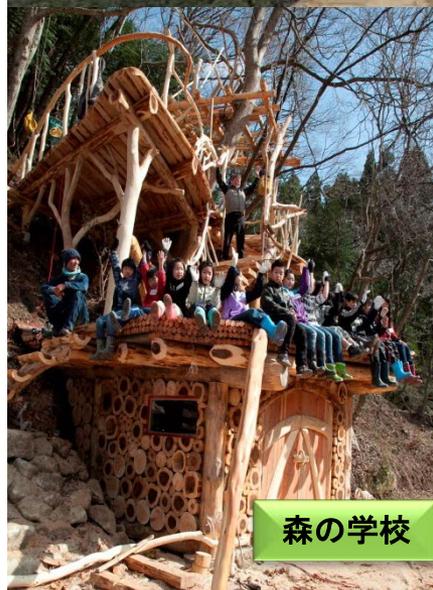


津波監視カメラ

野蒜北部丘陵
集団移転造成地



医療機関など



森の学校



森の学校「宮野森小学校」